

# Windows Liveガジェットに挑戦

## Webアプリケーションを豊かにする

>>> 吉松 史彰 YOSHIMATSU, Fumiaki

### はじめに

Windows Liveガジェットとは、Microsoftの新しいポータルWebサイトであるLive.com上に配置することができる、小型のアプリケーションである。従来のポータルサイトには、ポータルの運営者がポータルページの内容を決めていた。たとえば星占いを表示するとか、ニュースを表示するとか、検索エンジンはどこのものを利用するかなどは、すべてポータルサイトの運営者が決めており、そのため、ポータルに掲載してもらって自分のWebサイトに誘導するためには、直接ポータルの運営者と話し合う必要があった。ポータルサイトに行けば、勞せずさまざまなサ

イトの最新情報が手に入るので、多くのユーザーが自分の趣向に最も近いポータルサイトをWebブラウザのホームページにしている。

ところが最近、特にブログの普及に端を発して、RSSやフィードと呼ばれる手法で、サイトの更新情報を自前で提供するWebサイトが増えてきた。当初は個人的な日記のような内容を発信するブログが更新情報を配信することが多かったが、現在では新聞社のWebサイトや、オンラインニュースメディアのサイト、さらにはショッピングサイトまでが同じ仕組みで更新情報を配信するようになってきた。と同時に、FirefoxやInternet Explorer 7などの普通のブラウザでもRSSやフィードと呼ばれる配信情報を適切に処理できるようになってきたため、いったん配信データ

を取得する情報をWebブラウザに登録してしまえば、わざわざポータルサイトに行かなくても、ブラウザを開くだけでサイトの更新情報が手に入る環境が整い始めている。これまでWebのトラフィックを独占してきたポータルサイトからすれば、これは脅威に見える。

そこで、著名なポータルWebサイトでは、サイトの更新情報を独自のUIで表示できる、「次世代ポータル」の仕組みを模索し始めた。GoogleはGoogleパーソナライズドホーム(図1)を、ヤフーはMy Yahoo(図2)、そしてMicrosoftはLive.com(図3)を提供している。

従来のポータルとの違いは、ポータルサイトにアクセスしたときにブラウザに“何を”“どこに”表示するかを、ユーザーがカスタマイズできるという点にある。ポータルの運営者がAという新聞社とBという検索エンジンと提携していて、したがってポータルにはそれらのサイトからの情報が既定で表示されるようになっていても、ユーザーは後から、C新聞社とD検索エンジンを利用するアプリケーションをポータルにインストールすることによって、ポータルサイトにアクセスし

#### レベル >>> Level

1 2 3 4 5

#### ツール >>> Tool

- Visual Studio 2005
- Visual Web Developer Express
- Text Editor

#### 言語 >>> Language

- HTML
- JavaScript

#### サンプル >>> Sample

この記事で取り上げたソースコードおよびサンプルプログラムは、<http://www.shoeisha.com/mag/windev/>からダウンロード可能です。

図1: Google パーソナライズド ホーム



図2: My Yahoo

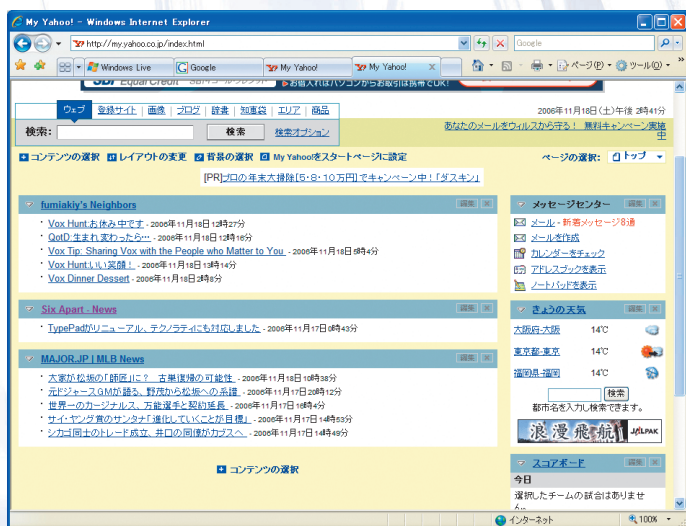
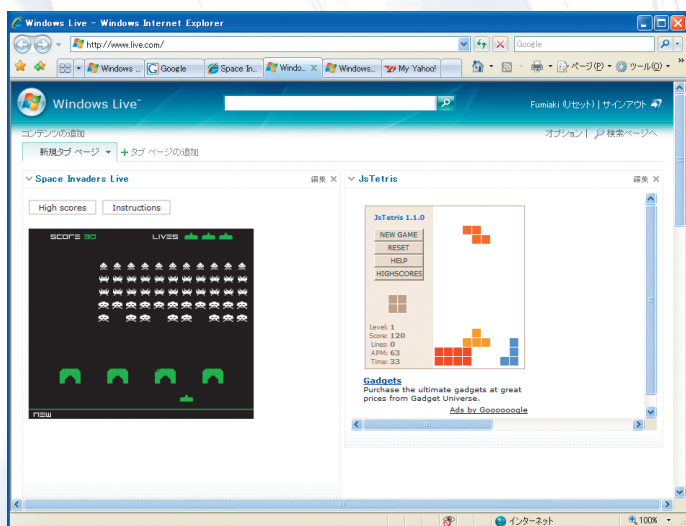


図3: Live.com



たときにそれら好みのものを利用できるようにするのである。

この小型アプリケーションをLive.comでは「Windows Liveガジェット」と呼んでいる。Windows Liveガジェットを使うと、単純にWebサイトの更新情報を表示する以外にも、Webブラウザ上で動作するものならどんなものでも作成できる。

本稿では、Windows Live (Live.com) 上で動作するガジェットの作成方法を解説する。

## ガジェットの構成要素

Windows Liveガジェット（以下ガジェット）は、XML形式のマニフェストファイルと、ガジェットの本体となるスクリプトファイル、それに任意で他のリソースファイルから構成される。

マニフェストファイルには、ガジェットの説明や、スクリプトファイルやその他のリソースファイルの所在などを記述する。スクリプトファイルはガジェットの機能そのものをJavaScriptで記述する。その他、ガジェットの見た目を制御するためのスタイルシート (cssファイル) などが一般に含まれることになる。

## ガジェットの開発環境

マニフェストファイル、スクリプトファイル、CSSファイルはすべてテキストエディタで記述できる。特にコン